

平成 29 年 12 月 13 日

新生児スクリーニング関係医療機関 各位

一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター

新生児代謝異常症マススクリーニングに係る尿中有機酸分析のご案内

日頃から、新生児マススクリーニング事業にご理解とご協力を賜わり、誠にありがとうございます。

新生児を対象にした代謝異常症マススクリーニングでは、タンデム質量分析器を用いた 1 次検査を実施しておりますが、これまで、精密検査となった場合、二次検査として必要な尿中有機酸分析については、札幌衛生研究所に依頼いただいております。

このたび、当検査センターでも、札幌市衛生研究所と同一な方法による尿中有機酸分析を開始いたしましたので、今後、精密検査時や特定の代謝異常症が疑われる場合には、当検査センターあて、別紙を参考に、検査をご依頼くださいますようお願いいたします。

なお、検査で異常が認められた場合には、このマススクリーニング事業のコンサルタント医師として、下記の先生に評価をお願いしておりますので、ご依頼いただく主治医の先生とともに、情報を共有させていただきます。

今後とも、ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

【代謝異常症コンサルタント医】

北海道医療センター小児科 副院長 長尾 雅悦 先生
手稲溪仁会病院小児科 主任医長 小杉山 清隆 先生

北海道薬剤師会公衆衛生検査センターへの検査依頼の詳細につきましては、以下までお問合せくださいますようお願いいたします。

(一般財団法人) 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター
住所：〒062-0931 札幌市豊平区平岸 1 条 8 丁目 6-6
TEL：011-824-9414 (検査室直通)

【代謝異常症検査のご依頼にあたって】**尿検体**

必要量： 最低 3ml 程度、10ml スピッツ管1本を採取してください。

保存方法： 採取後、送付時まで冷凍保存してください。

送付方法： 宅配便などを利用して、「冷凍便」にて送付してください。「クール便」では送らないようお願いいたします。

ろ紙血検体

必要量： 新生児スクリーニング用採血ろ紙を用いて、最低1スポット、できれば2スポット以上を採取して、採取後、水平に保ち完全に乾燥させてください。

保存方法： 採取後、送付時まで冷蔵保存してください。

送付方法： 尿検体と併せてお送りいただく場合は、「冷凍便」にて送付してください。ろ紙血単独での送付は、普通郵便で構いません。

依頼書： 検査の申込にあたっては、検体とともに、「代謝異常症検査依頼書」に必要事項を記入してください。また、検査結果の評価にあたり参考とさせていただくため、臨床所見や検査所見の主なものを記入してください。

承諾書： 初めて検査をご依頼いただく場合には、保護者の方に、「代謝異常症検査について」と書かれた3枚つづりの承諾書にご署名いただき、(検査センター送付用)をお送りください。

北海道薬剤師会公衆衛生検査センターへの検査依頼の詳細につきましては、以下までお問合せくださいますようお願いいたします。

(一般財団法人) 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター
住所：〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条8丁目6-6
TEL：011-824-9414 (検査室直通)